

ひらめき ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～ KAKENHI プログラム概要

研究機関名	北海道科学大学				
プログラム名	作って鳴らすムックリ研究室！～アイヌ民族の伝統楽器ムックリを学ぶ～				
先生(代表者)	荏原小百合(えはらさゆり)・未来デザイン学部・准教授				
自己紹介	音楽って面白い！音楽(歌や楽器の演奏)ってワクワクドキドキする！と思いませんか。私も子どもの頃からそう思っていました。私は、楽器 - 音楽 - ヒト - 自然の関わりを研究しています。私の調査は、実際に現地に出かけていく「フィールドワーク」が中心で、道東標茶町のムックリ(アイヌ民族の竹口琴)奏者に同行し、東シベリア・サハ共和国のホムス(金属口琴)奏者との口琴を通じた音楽交流に関わってきました。				
開催日・募集対象	2025年1月11日(土)	受講対象者	小学校 5, 6年生	募集人数	15名
集合場所・時間	北海道科学大学E棟1階 エントランスホール	(集合時間)	9:30～9:45		
開催会場	北海道科学大学(前田キャンパス)E棟 講義室 住所: 〒006-8585 北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4-1 アクセスマップ URL: https://www.hus.ac.jp/access/				
内 容					
<p>皆さんは口琴(こうきん)という楽器を知っていますか？太鼓や笛と同様に世界各地で演奏されていますが、そのことはあまり知られていません。アイヌ民族の竹口琴「ムックリ」(写真下)は、弁に取り付けられた糸を手でひっぱって、その振動音を口の中に共鳴させてさまざまな音をだします。一方、東シベリア・サハ共和国の金属口琴「ホムス」(写真上)は、金属でできた枠の間に、薄いはがねの「振動弁」を取り付けた小さな楽器で、その弁を直接ゆびで弾いて音を出します。このように口琴の素材や形は少しずつ違いますが、いずれも自分のからだ(口の中)に共鳴させて音を出す楽器です。</p> <p>今回は、実際にムックリを作るところから演奏までの全部を実習します。自分の手で作った楽器が、自分のからだに共鳴して音が鳴る仕組みを体験してみてください。</p> <p>作業は、まず竹を実際にけずって、ムックリの楽器としての仕組みを学びます。つぎに、専門家の指導を受けながら作ったムックリで演奏の仕方を習います。身体と口琴の関係(音響・音声学的仕組み)についても理解します。また、色々な素材の口琴の音色も聞いてみましょう！</p> <p>このようなアイヌ民族のムックリの製作・演奏を通じて、アイヌの音楽文化に触れ、北海道や北方地域とのつながりを考える機会にしましょう！</p>					

持ち物	特記事項
筆記用具 飲み物 マスク(着用) 上着(換気に伴う体温調節のため)	本プログラムでは彫刻刀の平刀や切り出し小刀を用いた作業を行います。
スケジュール	
9:30～9:45 受付&資料配布 9:45～10:00 開講式(挨拶/担当者紹介/趣旨説明/科研費の説明) 10:00～10:06 講義「ムックリの歴史」 10:06～12:00 説明・演習 「平刀、切り出し小刀でムックリ製作」(途中で10分休憩) 12:00～12:40 昼食・休憩 12:40～13:00 演習 「ムックリ仕上げ・調整」 13:00～13:30 講義「ムックリを科学する！構造と発音、音響音声解析」 13:30～13:55 演奏「ムックリの音を聞いてみよう！音の変化」(5分休憩) 14:00～14:40 演習 「ムックリの演奏体験：音を出す」 14:40～14:55 演奏「いろいろな素材のムックリ：音の違い」(5分休憩) 15:00～15:30 講義「世界の口琴 - シベリアの金属口琴ホムスについて」 15:30～16:00 演習 「ムックリを作ってみて、ふり返り」(クッキータイム含む) 16:00～16:15 修了式(講評)、未来博士号の授与、アンケート記入、終了・解散	

課題番号	24HT0021	分野	人文・社会	キーワード	ムックリ、楽器、音楽文化
------	----------	----	-------	-------	--------------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	北海道科学大学 研究推進課・高橋、桶谷
住所	札幌市手稲区前田7条15丁目4-1
TEL番号	011-688-2241
E-mail	kenkyu@hus.ac.jp
申込締切日	2024年12月20日(金)
当プログラムは定員を超えた場合は、申込締切後に抽選を行います。抽選結果は、12月25日までにメール等で全員にご連絡します。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2018年度 ~ 2023年度	若手研究	18K12600	サハとアイヌの口琴音文化交流を通じた自然と音楽行為の関係性に関する人類学研究
2004年度 ~ 2005年度	特別研究員奨励費(特別研究員)	04J08971	音文化の伝承と変容 - アイヌとサハの事例を通じて -



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000050719284>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。